



## 「里山だより」について

四十八瀬川自然村では四十八瀬川周辺に残された里山景観を守るため、多くの活動をしています。そのひとつが、上公民館を少し上ったところでの里山整備活動があります。日ごろの活動を記録すること、一般の方にも活動の一端をお知らせするために「里山だより」を発行してゆきます。



## 里山整備の「活動趣旨」

秦野の自然を愛する人達が協力して、地元の里山を再生・整備する活動を通して、参加者が『良い汗』をかき、『良い連携』をして交流することにより『良い自然環境の保全』の一助となることを活動の目的とする。

(「里山部会活動計画」より)



## 「里山イラストマップ」がついに完成

里山整備を行って約1年になりますが、今まで全体を把握する地図がなく不便をしていました。この度、上公民館祭りの展示をきっかけにして「里山イラストマップ」を作成しました。遊歩道の整備も完成していますのでぜひ散策に、活動の見学にお越しください。

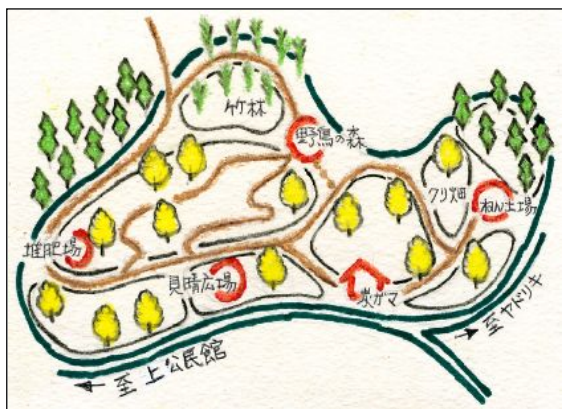
11月には「野鳥の森」に水場も完成する予定です。



## HP「里山活動記録」公開開始

里山会員への活動連絡と活動記録をお知らせするために、里山部会専用のHP(ダイアリー)の運用をはじめ、9月から公開しています。ぜひ、一度アクセスしてみてください。

アドレス <http://diary.jp.aol.com/fsynm5e/>



## 「薪割り君」登場

里山では間伐した原木を有効利用するため、山の粘土を使った本格的な炭窯を作りました。経験のある地元の方に指導を受けて、この9月までの約1年間で9回の炭焼きを行いました。このための原木を割る作業は大変きつい仕事で危険も伴うため、安全第一で自動薪割り機を導入しました。イタリア生まれの力持ちで、今後の活躍が期待されます。



## 『秋の里山体験教室』(全4回シリーズ)のご案内

以前はどんぐりのなるクヌギやコナラなどの落葉広葉樹を利用した薪や炭を生産する里山が秦野市にはたくさんありました。しかし、これらの里山は今や役目を終えて手入れもされない為、常緑広葉樹に徐々に取って代われ陽の射さない暗い林に変ってきています。こうなると、林床に生える野草やそこにすむ生き物がいなくなり自然環境の点からも好ましくありません。

そこで、四十八瀬川自然村では柳川の里山を地主さんから借り受け、里山整備活動に取り組んでいます。今回の里山体験教室では、整備した里山をご紹介しますとともに里山の仕事を体験して、自然に触れてもらいます。楽しいイベントも用意してありますのでぜひご参加ください。

**第1回** 11月07日(日) 9:30~14:30  
・里山の散策 ・原木の準備  
・原木の窯入れ

**第2回** 11月14日(日) 9:30~14:30  
・間伐作業体験  
・野鳥の水場づくり

**第3回** 11月27日(土) 9:30~14:30  
・木炭の窯出し ・野鳥の巣箱づくり  
・いも煮交流会

**第4回** 12月12日(日) 9:30~14:30  
・下草刈り体験 ・堆肥作り  
・野鳥観察

**予備日** 12月25日(土) 9:30~14:30  
備考 : 天候不順の場合は順延あるいは行事内容を統合して実施します。

募集人員 : 20名

参加費 : 1,000円(全4回)  
同伴の小学生以下は無料

参加申し込み : 下記に連絡  
0463-87-8031  
岩瀬までご連絡下さい。

集合場所 : 上公民館  
毎回9:30に集合ください。

持ち物 : 山作業の出来る服装・  
雨具・軍手・昼食・飲物・  
双眼鏡(第4回目、もしあれば)

参加賞(おみやげ) :  
木炭・木酢液・椎茸のほど